

進路だより

令和2年6月25日(木)発行

第1回 進路希望調査について

6月25日(木)本日、体育館で進路学活を行いました。「自分の進路を自分でよく考え進路希望調査を書くこと」「入試制度」などについて、資料をもとに全体で確認しました。これから、それぞれの進路の具体的な方向を定めていくことになります。

そこで、第1回進路希望調査用紙を配付しました。現時点での進路に対する考えをうかがい、今後の進路相談等に活かしたいと考えています。ご家庭において、お子様と十分にご相談のうえ、ご記入ください。**提出日は7月7日(火)**です。何かとご多用の折とは存じますが、ご協力よろしくお願いいたします。

また、進路希望を考える上で、「進路のしおり」が非常に参考になると思います。明日6月26日(金)の2時間目に進路学活を行い、「進路のしおり」の使い方を確認します。お子様に配付しますので、保護者の皆様にもご覧いただければと思います。

6月に提出していただいた進路意識調査に、現時点での進路にかかわる悩みや不安を書いていたいただきました。今現在、まだお答えできていない内容もありますが、今後、「進路だより」を通じてお伝えしていけるよう準備しています。何かご不明な点がありましたら、進路担当(田口)へご連絡ください。

公立高等学校の学校祭実施の有無について

6月25日(木)現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、学校祭等の学校行事中止を表明している高等学校がわかってきています。これは、北海道教育委員会から「学校祭・体育祭などの学校行事は前期末(9月末)までは自粛すること」という通知を受けてのものです。現在確認できているものでは、札幌北高校、札幌西高校、札幌南高校、北陵高校は、高校のホームページで学校祭の中止を表明しています。それ以外の高等学校については、「記載が無い」「不明」または「現在調査中」です。わかり次第、随時、一覧にするなどしてお知らせしていきます。

志望校を決めるにあたって ~第73期生のみなさんへ~

先週、教育相談が終わりました。担任の先生方から、相談のようすを耳にしています。そこで気になったことがあります。それは…

希望する高校が決まらないです。どうしたらいいのでしょうか。

という言葉です。きっと「希望する高校が決まらないのは、みんなに比べて遅いのではないか」とか、「何を基準に決めていけば良いのかわからない」という切実な悩みがあるのだと思います。それに加え、新型コロナウイルスの影響で見通しが立ちづらい社会情勢ともなれば、なおさら不安を感じる人もいると思います。

気持ちはとてもわかりますが、だからこそ、4回の希望調査があるのです。1回目からしっかり決まるとは限りません。希望調査を経るごとに、少しずつ形になっていけばよいのです。なかなか希望する高校が定められない人は、積極的に情報を集めましょう。現段階で学校説明会等に参加できる高等学校は私立が多く、数は限られていますので、配付されるチラシや進路だより、各高等学校のホームページを随時チェックする習慣をつけましょう。

最後に、希望する高校が定められない、進路選択にもう一步向き合えない人こそ、毎日行われる授業を大切にしてください。今日の努力が、いざ進路選択に向かう際の力になるのです。

待っているだけの人達にも
何かが起こるかもしれないが、
それは努力した人達の残り物だけである。

(エイブラハム・リンカーン第16代アメリカ合衆国大統領)

